

## 2024年度（4月～10月）の利用状況と決算見込みについて

2024年12月  
あいの風とやま鉄道株式会社

## I 利用状況

## 1 利用者数等

## (1) 1日当たりの利用者数等

2024年4月～10月までの7か月間の利用者数は、全体で8,962千人、1日当たりの利用者数は、41,877人と、前年比2.6%の増加となっています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響がなかった2019年との比較では、3.4%の減少となっており、コロナ前の水準に近づきつつあります。

利用者の区分別では、定期が、前年比で0.5%の増加（うち、通勤が0.9%増、通学が0.2%増）となっており、2019年比では4.1%の減少（うち、通勤が3.7%減、通学が4.5%減）となっています。

定期外は、北陸新幹線敦賀延伸等の効果により、前年比で8.6%の増加（うち、乗車券類が1.4%増、ICカードが18.6%増）となっており、2019年比では1.2%の減少（うち、乗車券類が22.0%減、ICカードが44.0%増）となっています。

表1 1日当たり利用状況等（4月～10月）

区分	2024年	2023年	2019年	2024/2023	2024/2019
利用者数（千人）	8,962	8,735	9,273	2.6%	△ 3.4%
1日当たり（人/日）	41,877	40,819	43,331	2.6%	△ 3.4%
定期利用者	30,544	30,387	31,862	0.5%	△ 4.1%
通勤	13,692	13,563	14,218	0.9%	△ 3.7%
通学	16,852	16,824	17,644	0.2%	△ 4.5%
定期外利用者	11,333	10,432	11,469	8.6%	△ 1.2%
乗車券類	6,117	6,033	7,847	1.4%	△ 22.0%
ICカード	5,217	4,399	3,622	18.6%	44.0%

※ 端数切捨

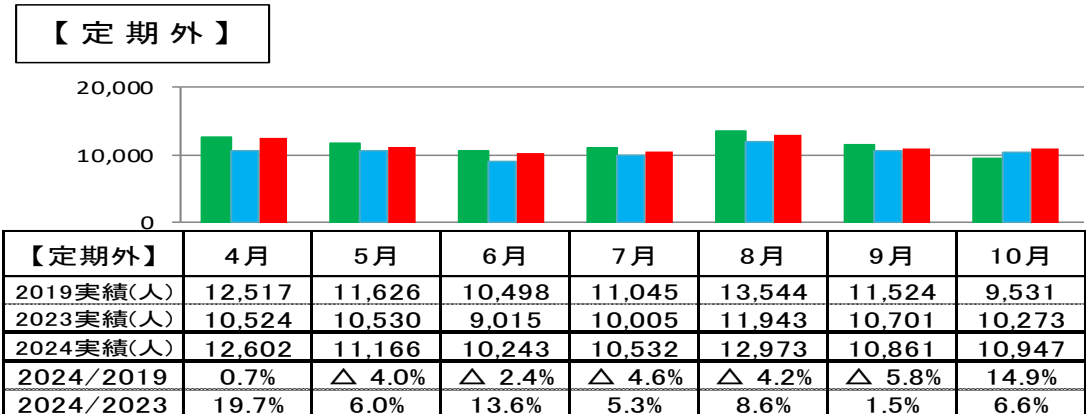
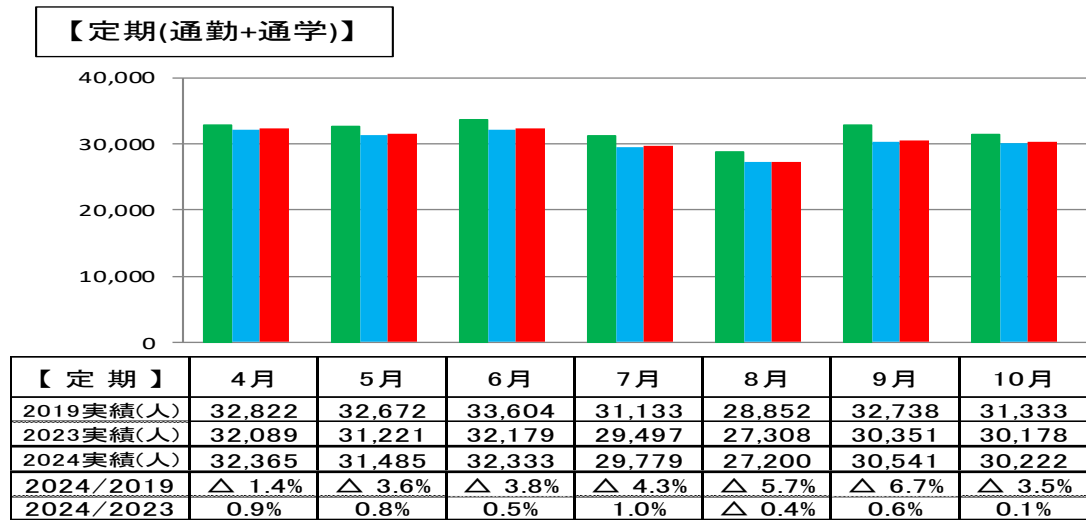
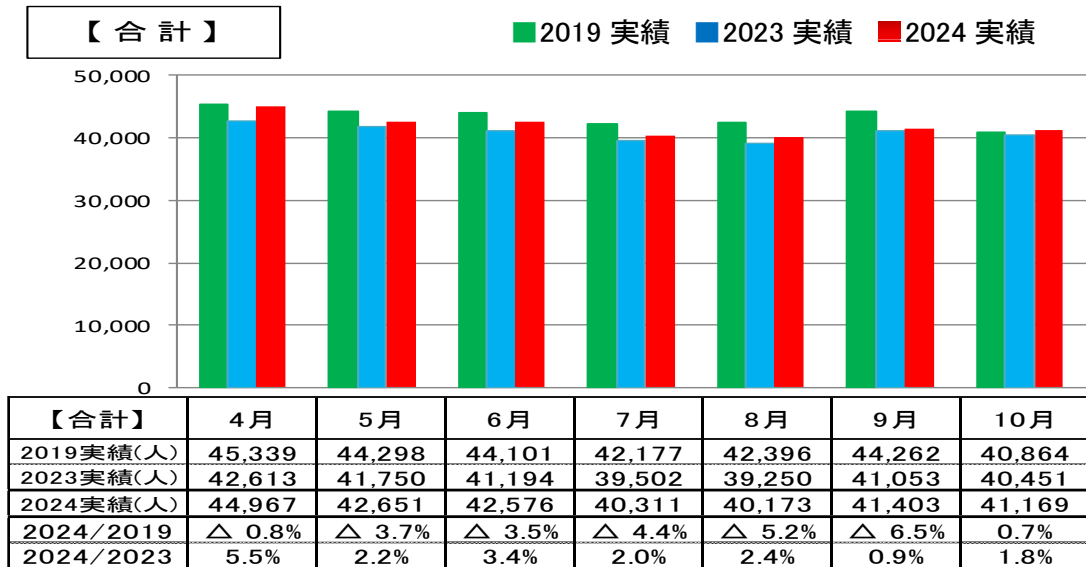
## (2) 月別の利用者数

前年との比較では、合計で、4月は5.5%の伸び率となっており、5月から10月までは0.9%から3%台の伸び率となっています。

定期外の4月は、北陸新幹線の敦賀延伸や北陸応援割等の効果により、19.7%と高い伸び率となっています。9月は伸び率が1.5%と低くなりましたが、10月は北陸 destinations キャンペーン等の効果により、6.6%の伸び率となっています。

2019年比では、合計で、4月から9月までは0.8%から6%台の減少率となっていますが、10月は、2019年10月の台風19号による水害のため北陸新幹線が運休した影響により、0.7%増となっています。(定期外では14.9%増)

図1 月別・区別利用者数（4月～10月）



※ 端数切捨

## 2 運賃収入

2024年4月～10月の運賃収入額は1,825百万円で、前年同期比では6.5%の増加となっています。利用者数の増加率(2.6%)を上回る増加となったのは、運賃単価の高い定期外利用者が増加したためです。

区分別では、定期が前年比で2.4%の増加(うち、通勤が3.6%増、通学が0.3%増)となっており、2019年比では、0.1%の減少(うち、通勤が0.5%増、通学が1.3%減)となっています。

定期外は、前年比で10.0%の増加(うち、乗車券類が3.4%増、ICカードが19.4%増)となっており、2019年比では、4.1%の増加(うち、乗車券類が17.8%減、ICカードが55.5%増)となっています。

JR切符販売手数料収入は、前年とほぼ同額となっています。

表2 運賃収入(4月～10月)

(単位:千円)

区 分		2024年度	2023年度	2019年度	2024/2023	2024/2019	
運賃収益(税抜)	定期	通 勤	501,853	484,339	499,181	3.6%	0.5%
		通 学	294,855	293,899	298,617	0.3%	△ 1.3%
		計	796,708	778,238	797,798	2.4%	△ 0.1%
	定期外	乗車券類	569,141	550,617	692,495	3.4%	△ 17.8%
		ICカード	459,301	384,740	295,387	19.4%	55.5%
		計	1,028,443	935,357	987,882	10.0%	4.1%
合 計		1,825,152	1,713,596	1,785,681	6.5%	2.2%	

JR切符販売手数料収入	21,722	21,664	28,186	0.3%	△ 22.9%
-------------	--------	--------	--------	------	---------

※ 端数切捨

## II 決算見込み

### ○概要

運賃収入については、今後も利用者数の増加が見込まれることから、3,100 百万円程度を確保できるものと見込んでいます。

営業費用は、ベースアップ等に伴う人件費の増加や諸物価高騰等に伴う動力費や業務費の増加が見込まれます。

営業損益は、192百万円程度の赤字となるものの、最終損益では黒字を確保できるものと見込まれます。

### 1 営業収益 6,008 百万円

運賃収入は、利用者数の増加により、前年度比で 180 百万円増の 3,100 百万円程度を見込んでいます。

鉄道線路使用料収入は、8月の山陽線や9月の羽越線の水害の影響による貨物列車の運休等に伴い、前年度を下回る 2,100 百万円程度を見込んでいます。

その他、関連事業収入では、利用者数の増加に伴うコインロッカー収入の増加などを見込んでいます。

なお、収入額については、今冬の降雪の状況等により、変動することも予想されます。

### 2 営業費用 6,200 百万円

人件費は、ベースアップ等により前年度比 77 百万円程度の増加が見込まれ、また、業務費については、諸物価の高騰等に伴い、前年度比 65 百万円程度の増加が見込まれます。

修繕費は、安全確保のため、ほぼ前年並みの体制で工事等を行っていることや、資材費、労務費等の上昇に伴う工事費の増加などから、除雪費を含め前年度比 105 百万円程度の増加を見込んでいます。

減価償却費、租税公課は、開業後の投資に伴う費用や固定資産税等が増加しています。

### 3 損益等

上記の他、営業外収支では、受託工事に伴う収入を見込み、また、特別利益として、県経営安定基金補助金からの費用補助59百万円のほか、施設修繕等に係る国補助金や燃料高騰対策に係る費用補助金を 100 百万円程度見込んでいます。

この他、設備投資に係る県経営安定基金補助金等の収入を計上し、固定資産の圧縮処理等を行った後の税引前当期純利益から法人税等を控除した最終損益は、11 百万円程度の黒字を見込んでいます。

#### ○各段階での損益

営業損益	△192百万円	(前年度	△34百万円)
経常損益	△ 88百万円	(前年度	98百万円)
税引前当期純利益	85百万円	(前年度	347百万円)
当期純利益	11百万円	(前年度	201百万円)

# 2024年度決算見込み

2024/12 あいの風とやま鉄道(株)  
単位 千円

科目	2019年度	2023年度	2024年度			
	決算	決算	予算	12月決算見込	対2023決算比	備考
運輸収入	2,956,799	2,957,869	2,999,400	3,137,800	179,931	
運賃	2,913,214	2,920,064	2,960,000	3,100,000	179,936	2024年4～10月 前年比106.5%
マルス収入	43,585	37,805	39,400	37,800	△ 5	
鉄道線路使用料収入	2,069,998	2,149,826	2,300,000	2,100,000	△ 49,826	貨客比率0.622(～10月)、2023年度:0.639(年間) 8月:山陽線台風10号水害 9月:羽越線 線状降水帯水害 JR貨物の輪軸不正行為による貨客比率低下
関連事業	217,354	286,564	315,742	298,263	11,699	
清算収入	482,660	467,768	458,600	463,211	△ 4,557	
その他	15,586	21,696	4,628	8,455	△ 13,241	
<b>〔売上総利益〕</b>	<b>5,742,397</b>	<b>5,883,723</b>	<b>6,078,370</b>	<b>6,007,729</b>	<b>124,006</b>	
人件費	1,936,885	1,788,227	1,896,000	1,865,690	77,463	ベースアップ、賞与アップ
動力費	280,531	439,684	440,000	465,000	25,316	積雪量の増を見込む
業務費	710,060	747,292	837,350	812,094	64,802	物価上昇
清算費用	530,103	537,930	545,750	516,825	△ 21,105	
修繕費	1,968,221	1,915,546	2,197,248	2,020,593	105,047	除雪費を含む
減価償却費	155,825	275,689	270,000	296,595	20,906	
租税公課	198,678	213,364	222,030	223,432	10,068	
<b>【販売費・一般管理費】</b>	<b>5,780,303</b>	<b>5,917,732</b>	<b>6,408,378</b>	<b>6,200,229</b>	<b>282,497</b>	
<b>〔営業利益〕</b>	<b>△ 37,906</b>	<b>△ 34,009</b>	<b>△ 330,008</b>	<b>△ 192,500</b>	<b>△ 158,491</b>	
<b>【営業外収益】</b>	<b>512,433</b>	<b>894,317</b>	<b>1,018,236</b>	<b>763,643</b>	<b>△ 130,674</b>	受託工事収入等
<b>【営業外費用】</b>	<b>619,086</b>	<b>762,374</b>	<b>865,694</b>	<b>659,438</b>	<b>△ 102,936</b>	
<b>〔経常利益〕</b>	<b>△ 144,559</b>	<b>97,934</b>	<b>△ 177,466</b>	<b>△ 88,295</b>	<b>△ 186,229</b>	
<b>【特別利益】</b>	<b>4,384,602</b>	<b>1,914,647</b>	<b>1,822,478</b>	<b>1,495,769</b>	<b>△ 418,878</b>	基金補助・燃料高騰補助・設備補助等
<b>【特別損失】(圧縮等)</b>	<b>4,198,368</b>	<b>1,665,696</b>	<b>1,584,675</b>	<b>1,322,418</b>	<b>△ 343,278</b>	圧縮処理等
<b>〔税引前当期純利益〕</b>	<b>41,675</b>	<b>346,884</b>	<b>60,337</b>	<b>85,056</b>	<b>△ 261,828</b>	
法人税等	41,290	145,779	57,000	74,000	△ 71,779	
<b>〔当期純利益〕</b>	<b>385</b>	<b>201,105</b>	<b>3,337</b>	<b>11,056</b>	<b>△ 190,049</b>	